

杜の風

校長 森 薫

二学期、体育祭・合唱コンクール・学年行事・委員会活動・学級の係活動・清掃・部活動・駅伝（練習）等、皆さん一生懸命に努力し、頑張りましたね。何事にも一生懸命に取り組んでいた皆さんに、心より感謝します。

さて、明日から冬休みです。平等に与えられた17日間をどう過ごすかによって、これからの生き方が変わると思います。『備えあれば憂い（心配）なし』、これからの進路に向かって、学年に関係なく毛里田中生全員で頑張りましょう。みんなが頑張っていると思えば、頑張れるはずです。

ONとOFFの切り替えをしっかりと行い、充実した冬休みにしましょう。

家の手伝いも進んで行いましょう。交通事故やインフルエンザ・コロナウイルス感染には十分に注意しましょう。1月10日（火）、努力した皆さんに会えることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

冬休み、何をしますか？ 何をしなくてはならないのですか？

1. 2年生へ

2年生も1年後、1年生も2年後には受験生です。この冬休みに、これまでの学習を自分のものにできるよう復習しておきましょう。そうすれば3学期の勉強だけでなく、3年生になったときの受検（受験）勉強も楽になると思います。（公立高校の入学者選抜は一般的に『受検』を使います）

部活動や学校外の活動も目標をもって頑張ってください。毎日『今日はこれが出来るようにする』という目標を立て、努力していけば間違いなくうまくなっていきます。自分だけでなく、部全体が上達していきます。

3か月後には新1年生が入学してきます。新1年生から信頼され、目標となるような先輩になれるよう準備をしてください。応援しています。

3年生へ（1. 2年生にも読んでほしいです）

冬を制する者は、受検（受験）を制する。この冬、この冬休みが勝負ですね。授業でやっていないことが入試に出ることはありません。

全員が目標とする進路に向かって努力することを祈ります。

全員が合格することを祈ります。体を壊さないよう頑張ってください。

いくつか、自分の経験も含めアドバイスをします。

1. なかなか覚えられない、覚えるのが苦手だという人は、人より時間がかかっても頑張ること。(私の場合は、覚えることが本当に苦手だったので、新聞広告の裏に字を沢山書いて覚えました。頭だけでなく手も使って覚えました。時間がかかり睡眠時間は少なくなりましたが、勉強時間だけは誰にも負けていないという気持ちが大きな自信となりました。)

2. 自分だけが大変な思いをしているとは思わないこと。

実際に毛中の仲間みんなが大変な思いをしています。みんなが頑張っています。「全然やってない」と言っている人ほど勉強をやっていると思った方がいいでしょう。個人の能力も、多くは進学先も違います。その言葉に安心していたら、自分だけが痛い思いをすることがあります。

3. 自分自身のためにも、『トラブルを起こさない。トラブルに巻き込まれない。トラブルが起きそうな場所には行かない。』こと。

トラブルは相手だけでなく、自分の心も傷つきます。また、問題行動があると生徒を取らない高校もあります。十分に注意をしましょう。

4. 体調管理に十分注意すること。インフルエンザやコロナに感染すると、勉強・受検に影響する可能性があるので、人込みにはできるだけ行かないように注意しましょう。

5. 自分なりのストレス解消法を見つけ、うまく気分転換を行うこと。

気分転換をした後は、勉強の効率がよくなること間違いなしです。

6. 最後まであきらめないこと。気持ちをしっかりと持つこと。

試験の最中もあきらめないこと、試験の結果がもしも残念な結果であったとしても、進路を最後まで絶対にあきらめないことが大切です。

この冬、頑張ることを。この春、努力が実ることを祈っています！

保護者の皆様・地域の皆様へ

2学期も本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りまして、誠に有難うございました。3学期も宜しくお願い申し上げます。寒さの折、お身体ご自愛くださいませ。よいお年をお迎えください。